

3類型	鉱工業品	通巻番号	4-30-006
地域資源名	美濃焼	認定日	平成30年12月7日
地域	多治見市、瑞浪市、土岐市、 可児市	所管省庁	経済産業省

**事業名:美濃焼の技術を活用し、廃棄物である溶融スラグをリサイクル利用した  
タイル材の製造販売事業**

会社名:株式会社エクシズ  
(法人番号:8200001020507)

連絡先:TEL:0572-20-0711  
FAX:0572-20-0722

所在地:岐阜県多治見市旭ヶ丘10丁目6-55

H P: <https://www.x-s.jp/>

### 事業概要(地域産業資源の活用)

地域産業資源「美濃焼」の生産に係る技術を活用し、生活ゴミなどの焼却施設で生成される溶融スラグを低温(約1150℃)での焼成工程が実現できたことで、タイルを生成するという従来なかったリサイクルの実現を果たした。その環境面での意義も含め、当地美濃焼技術のアピールにもなり、原料粘土自体の枯渇が懸念されている地域の他の陶磁器製造事業者などへの波及効果が期待される。



【原料となる溶融スラグ】

### 新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

#### ◆市場性

本事業製品のターゲットは、当初は溶融スラグを生成する自治体、行政をターゲットとし、公共建築物への使用をアピールして販売を行う。その後、国内国外(アメリカ市場等)の一般市場に販路を広げるとともに、焼却プラントメーカーと連携し焼却施設の受注とセットで、溶融スラグの活用方法も提案し、自動的に原料を確保できるといった環境面での優位性をアピールすることで市場性が見込まれる。



#### 【乾燥工程

ひび割れや反りが発生しやすい  
調査調整がポイント】

#### ◆需要の開拓の方針

国内は溶融スラグを生成している行政に直接アピールし、設計に採用していただく。また、焼却施設を有している一般企業に対しても、自社で出したゴミを再生させるというCSR的な意味合いでの起用をPRする。海外は、すでに取り引のあるアメリカのディストリビューターを通じ、美濃焼リサイクル商品として輸出して販売を行う。

#### ◆商品の特性

本格里拉サイクル(生活ゴミの再利用といった意味で)タイルは存在がなく、優位なポジションを構築できると考えられる。



【当社製品が使用された  
多治見市内の施工現場】

### 地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

多治見市が進めるふるさと名物応援宣言等と連携することで地域を代表するブランドとして地域を挙げて取り組んでいくとともに、地域事業者との協同製造も検討していく。